

ギカイだより



GIKAIDAYORI

contents

- 新体制紹介……………2～3
- 6月定例会の概要……………4
- 一般質問……………5～8
- 委員会レポート……………9
- 新任議員研修・全国市議会議長会
表彰状伝達式……………10
- 審議結果……………11

議会の新たな体制がスタート

5月19日に開催された臨時会において、選挙により新しい正・副議長が選出されました。また、任期満了を迎えた各常任委員会の委員の選任を行いました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性の確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。所信表明を抜粋して掲載します。



第68代議長
斉藤 義明

私は、所信表明に当たり、次の3点を述べさせていただきます。

1 点目は、コロナ対策です。コロナの収束には今のところワクチン接種以外にはないと考えています。ワクチン接種については、市民のご理解とご協力をお願いしなければなりません。議会としては、早期に収束するように理事者側に全面的に協力していきます。

2 点目は、二元代表制の一翼を担う議会として、新市長の新しい政策に期待していますが、本市の発展、市民の福祉向上を念頭に置き、あくまで是々非々の立場で対応してまいります。

3 点目は、議会改革の推進です。理事者側が行財政改革を永遠のテーマとしているように議会としても議会改革は永遠のテーマだと思っています。

議長として、市民に開かれ、市民本位の議会、市民から信頼される議会を目指して、新たな気持ちでやっていきます。



第69代副議長
茨 智仁

少子高齢化による諸問題や新型コロナウイルス感染症の拡大により打撃を受けた経済活動への支援など、解決すべき行政課題は山積しています。

議会の役割は、市民の皆様の多様な意見に耳を傾け、市民の皆様の負託に応えることであり、そのためには理事者側とはお互いに健全な緊張感を保ちつつ、理事者側に対する評価機能・監視機能の充実を図らなければなりません。さらに我々議会も市民の皆様の意思を市政的に的確に反映できるよう議論を深めなければなりません。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により原則年1回以上開催としている議会報告会も昨年、今年と開催できませんでした。このような状況下ではありますが、議会基本条例の趣旨にのっとり、市民の皆様の多種多様な意見を集約し開かれた議会を推し進め、市民の皆様に議会の透明性を確保していきます。

5月臨時会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(承認・同意)

専決

専決処分の承認について(坂出市税条例等の一部を改正する条例)など 2件

その他

坂出市監査委員の選任についてなど 2件

議案内容等の詳細は、坂出市議会ホームページ【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

5月臨時会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市監査委員 若谷 修治

◎坂出市職員懲戒審査委員会委員 茨 智仁、大前 寛乘

各常任委員会

◎委員長 ○副委員長

総務消防委員会

総務、政策、財務、税務、防災、消防などに関する議案等を審査します。



◎大前 寛乗



○山条 真嗣



寒川 佳枝



脇 芳美



鳥飼 年幸



茨 智仁



植條 敬介

教育民生委員会

健康、児童、福祉、教育、病院などに関する議案等を審査します。



◎若杉 輝久



○丸岡 豊和



小笠原 浩



若谷 修治



斉藤 義明



楠井 常夫



村井 孝彦

市民建設委員会

市民生活、道路、港湾、農業、下水などに関する議案等を審査します。



◎前川 昌也



○東原 章



植原 泰



野角 満昭



吉田 耕一



大藤 匡文

議会運営委員会

議会の本会議などの運営方法などを協議します。

◎大藤 匡文 ○楠井 常夫 植原 泰 山条 真嗣 若杉 輝久 村井 孝彦 前川 昌也

会派名簿

議会内に結成された議員の同志的集合体のことで、同じ理念や政策が一致する議員同士(2人以上)で作ることができます。

市民グループ未来の会

前川昌也 大藤匡文 植條敬介 斉藤義明 東原 章 大前寛乗

新政会

吉田耕一 楠井常夫 茨 智仁 山条真嗣 丸岡豊和

政志会

村井孝彦 若谷修治 鳥飼年幸

公明党議員会

若杉輝久 寒川佳枝

国民民主党議員会

植原 泰 小笠原浩

無所属

野角満昭 脇 芳美

6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から所信表明が示されるとともに条例の一部改正案1件、補正予算案1件、公有水面埋立てなどその他議案2件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件1件が追加提案され、原案のとおり同意しました。

(議案の審議結果は11ページをご覧ください。)



一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策として、
感染防止用の消耗品や備品を購入します。

民生費

930万円

ファミリーサポート
センター・保育所・
認定こども園など

衛生費

30万円

子育て世代包括支
援センター

教育費

920万円

幼稚園・仲よし教
室・みのり教室など

補正概要

民生費

子育て世帯生活支援特別給付金 4,370万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得者の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親以外の世帯分)を支給するもの。

教育費

市民ホールピアノ購入費 2,681万円

既存のピアノは、市民ホール開館以来45年の長きにわたり使用され、本来の音響性能が失われつつあることから、ホール再開に併せ、これを更新するもの。



Q&A

一般質問



まるおか とよかず
丸岡 豊和 議員
新政会



海洋ごみ問題解決のためにアクションを

Q 海洋ごみが社会的な問題となる中、海の恩恵を受けてきた歴史がある本市は、海洋ごみに関心を持ち、解決すべくアクションを起こすべきではないか。

A 海洋ごみには、生活系ごみ等に起因するものが多く含まれており、河川その他の公共の水域を経由するなどして、海へ流入していることから、海洋ごみ等の発生を抑制するには、生活系ごみの減量化や散乱などを防止することが重要であると考えます。

本市としては、市民が海洋ごみ問題について理解を深め、その自覚を高められるよう市広報紙やホームページなどあらゆる機会を通じて、普及啓発を行うとともに、リデュース・リユース・リサイクル(3R)の推進等により、ごみの減量化や徹底した分別収集を促進し、海の自然を守っていききたいと考えています。

(市民生活部長)

旧沙弥小中学校の跡地の有効利用を

Q 本市の観光資源の一つである旧沙弥小中学校の跡地は、イベント等開催時以外は草に覆われているのが現状である。そこで、この場所を有効利用する考えは。

A 瀬戸内国際芸術祭開催期間以外の時期は、まれに活用ができるのみにとどまっており、十分活用できていない現状にある一方で、当該跡地は、瀬戸内海国立公園内に位置するとともに、香川県指定史跡である沙弥ナカダ浜遺跡の範囲内に立地しており、施設の新設や改修については、大きな制約を受ける場所になっています。したがって、当該跡地の活用は、庁内の文化・観光関係部署に加え、環境省や香川県等の関係機関や地域の皆様とも十分な調整・協議を行うとともに、坂出市沙弥島ナカダ浜等を守る条例の趣旨を尊重し、歴史・文化等ナカダ浜の優れた価値をさらに高められるよう、活用に向け検討を進めていきます。

(総務部長)

質問の主な項目

- ・市長の政治姿勢について など



おがさわら ひろし
小笠原 浩 議員
国民民主党議員会



讃岐ジオパーク構想を生かしたまちづくりを

Q 讃岐ジオパーク構想はサヌカイトの世界的価値を基に、香川県全域がユネスコ世界ジオパークに認定されることを目指している。この構想を本市が香川県の中心となり進めていくことにより、教育・観光の分野から本市の価値を高めることにつながると思うが、本構想への取組に対する考えは。

A 讃岐ジオパーク構想が、世界ジオパークとして認定されるには、香川県の場合、一部の地域のみでは不足で、香川県全域でもって、その地質学的特質の多様性により認定されるレベルに達すると聞いています。ジオパークは保護するだけでなく、教育や地域振興に活用することを目的としていますので、サヌカイトという極めて貴重な石の産地である本市も、香川大学のジオパーク認定の取組に協力していきたいと考えています。

(教育部長)

定期RORO航路の誘致に伴うリスクは

Q 定期RORO航路の誘致は、ニユーポートプラン実現のため不可欠であると思うが、それにより地元港湾事業者の大きな減収となり、港湾労働者の雇用が奪われることも考えられる。また、港湾事業者の収益率が悪くなり、そのリスクを港湾事業者だけが背負うことにより、荷役作業ができなくなるなどのリスクが考えられるが、その対応を伺う。

A 坂出港を利用する背後企業の物流コスト削減及び物流の安定化による競争力強化のため、関東方面との定期RORO船の航路誘致の実現を最重要課題として取り組んできました。現在、検討している定期RORO船が就航した場合の議員指摘のリスクはないものと考えており、今後とも、関係事業者等との協議を行い、利用企業の競争力強化のため、坂出北インターチェンジのフルインター化やさぬき浜街道の4車線化事業などとの相乗効果を図りながら、定期RORO船の航路誘致の早期実現に努めていきます。

(技監)

一般質問



よしだこういち
吉田 耕一

議員
新政会



新たな事業に取り組む際の
予算編成の優先順位は

Q 市民サービスの低下を招くこと
となく、限られた予算の中で、
新たな事業に取り組むには選択と
集中が必要であると考えるが、市長
が考えている予算編成の優先順位
を伺う。

A 最優先に取り組むべき課題は、
新型コロナウイルス感染症に万
全を期し、市民の皆様の安全・安心
を確保することであり、感染状況や
市民生活への影響を見極めながら、
補正予算の編成も念頭に、即効性、
実効性を伴う施策を早急に講じた
いと考えています。

今後の社会経済情勢は、不確定
な要素を多くはらみ、先行きを見
通すことが困難な状況ですが、「住
みたいまち」として、選ばれるまちつ
くりに向け、未来への投資にも重点
配分してまいります。
(市長)

質問の項目
主な

・新型コロナワクチンの接種
について

学校再編・維持管理に
ついての所見は

Q 少子化の中、校舎の老朽化が
顕著になっており、学校再編・
統廃合を早急に進めなければなら
ない。しかし、学校再編・統廃合を進
める間の維持管理には相当な予算
が必要となる。そこで、学校再編維
持管理についての所見を伺う。

A 昨年度末に策定した学校施設
長寿命化計画では、学校施設
を同規模で長寿命化を行い維持し
た場合、40年間で約492億円の費
用が必要であると積算されました。
今後は、平成20年に策定された
学校再編整備実施計画及び学校
施設長寿命化計画を基礎としなが
ら、市全体の公共施設やまちづくり
など様々な要素を勘案し、効果的
な学習には一定規模の集団が必要で
あるとの認識を踏まえ、新しく策
定する学校再編整備計画の内容と
整合性を図りながら、施設の維持
管理を図ってまいります。
(教育部長)

質問の項目
主な

・新型コロナワクチンの接種
について



さながらわ よしえ
寒川 佳枝

議員
公明党議員会



聴覚障がい者等を対象に
防災スクールの配布を

Q 手話・筆談などのコミュニケー
ションが必要であることを周
囲に知らせ、支援や配慮を受けや
すくすることを目的とした防災ス
クールを事前に希望者に配布する
とともに、避難所に設置しておくこ
とが必要であると思うがいかがか。

A 県内では災害用バンダナを配
布している自治体があります
が、このバンダナには、「耳が聞こえま
せん」「手話ができます」などの文字
を表示しており、災害時での円滑な
コミュニケーションを行うための有効
な取組の一つだと考えております。
今後、聴覚に障がいのある方をはじ
め、特に支援を必要とされる方々に
配慮した避難所や避難支援体制な
どの整備を進めていく中で、スクール
の配布及び避難所での備蓄について、
検討してまいります。
(総務部長)

質問の項目
主な

・新型コロナワクチンの接種
について

など

手話言語条例等の制定を

Q 聴覚障がい者等の当事者の意
見を反映させた手話言語条例
や情報コミュニケーション条例を制
定する考えは。

A 手話の普及及び市民の理解促
進、また手話を利用しやすい環
境の整備については、条例の有無に
かわかわらず、市の責務として取り組
んでいかなければならないものと考
えています。

坂出市障がい者福祉計画及び第
6期障がい福祉計画の推進に向け
て、関係団体や関係機関等と連携
しつつ、障害者基本法の目指す社会
の実現のため、より一層必要と思わ
れる施策を展開していきたいと考え
ているところです。また、手話言語条
例や情報コミュニケーション条例の制
定については、条例制定によってど
のような施策展開に結びついたかとい
った効果等も含め、県内他市町の状
況を注視しながら研究していく必要が
あるものと考えています。
(健康福祉部長)

(健康福祉部長)

Q&A

一般質問



まえかわ まさや
前川 昌也 議員
市民グループ未来の会



番の州公園の大型商業施設誘致 における相手方企業との交渉は

Q 番の州公園への大型商業施設誘致は、都市公園法上の課題により困難であると聞いているが、今後、相手方企業との交渉はどのようにしていくのか。

A 市民から大型商業施設の誘致を望む声があることは認識しており、本市に企業を誘致することも大事なことで考えています。

しかし、都市公園法上立地が困難であることに加え、番の州地区の入り口に誘致を行うことは、沙弥島・瀬居町に住む市民の生活道路がさらに渋滞し、生活の支障となる可能性も高く、本市にとつてのまちづくりが大きく寄与するかは疑問を持っています。

今後の相手方企業との交渉では、他の地域の希望があれば、内容を吟味し、可能な限り応援もしていきたいと考えています。

(市長)

住みたくなる市、選ばれる市 にするために公園の整備を

Q 選ばれる市にするためにも、新たな公園整備が必要であると思うが、今後、子育て世帯や高齢者が集まる市民の居場所として、計画的に公園を整備していく考えはないか。

A 既存の都市公園や緩衝緑地など市内の公園について、暮らしに豊かさを創り出す拠点として、立地状況や利用状況に応じた公園のあり方を検討する組織を立ち上げ、検討する予定です。そして、公園を各地域のシンボルとして、住民と共に維持管理できるよう目指し、その中で、住民から欲しい施設の希望をいただくなど、一緒になって考えていき、住民が自信を持てる公園造りを行いたいと考えています。

今後は、今ある公園を魅力あるものに造り替えていくことに取組みたいと考えています。

(市長)

質問の主な項目

・前市長の事業について



のがく みつあき
野角 満昭 議員
無所属



公約実践による人口増加の 根拠は

Q 公約の実践により、人口増加につながると思った根拠とその具体策について伺う。

A 企業誘致は順調に進捗したものの、人口減少が続いており、これらが要因の一つと考えています。そのため、まちの将来への期待値を高め、次代を担う若い世代から住みたいまちとして選ばれる新たなまちづくりこそが、今、取り組むべき人口増施策であると考えています。

そして、住宅購入者等がまちの価値を高くするという視点を大切に、いかにまちの価値を高め、民間投資を促すことができるかを基本とし、「中心市街地におけるまちづくり」と、「子育て・教育」などの個々の施策を有機的に連動させることにより、若い世代から住みたいまちとして選ばれることで、定住人口の増加を目指していきます。

(市長)

質問の主な項目

・小学校給食費の無償化
など

自転車保険加入促進の ための本市の対応は

Q 保険加入を義務化している自治体と努力義務となっている自治体とで加入状況にどのような差異があるのか。また、保険加入の積極的推進策について伺う。

A 民間保険会社による令和2年度の調査結果では、加入率は義務化地域で65.3%、非義務化地域で48.7%となっており、義務化地域の方が16ポイント程度高い状況となっています。

自転車加害者となる交通事故による高額な損害賠償事例が発生しており、自転車損害賠償保険等への加入の必要性は高まっています。

本市としては、引き続き、市広報紙等での啓発や交通安全教室などの各種施策を実施し、交通安全意識の向上に努めるとともに、家庭で話し合うきっかけとなるように、パンフレット等を配布するなど、県及び関係団体と連携し、あらゆる機会を捉えて積極的に情報提供に努めていきます。

(市民生活部長)

一般質問



わかたに しゅうじ
若谷 修治 議員
政志会



小学校の給食費無償化の目的は

Q 給食費を無償化にすることで子育て支援になるか疑問に思うが、どのような発想から給食費の無償化を選挙公約の最上位に挙げたのか。

A 本市は、重要港湾施設坂出港、番の州工業地帯、本州四国連絡橋など全国に誇ることができ、産業集積、交通結節機能があり、企業誘致が順調に進捗したものの、少子高齢化、人口減少に歯止めをかけるまでには至っていない。この厳しい現実を直視し、若い世代の流出を防ぎ、夢のある子育てを全力で支援する姿勢を示す必要があると考えました。そのためには、児童生徒が地域への愛着を深め、故郷への思いを熟成できる教育環境の実現に取り組みむとともに、その最も重要な小学校6年間において、安心して子育てができ、学校・友人・地域に対する愛着を育む一助となるとの思いから、小学校給食費の無償化を公約としました。

(市長)

JR坂出駅前の複合施設の整備計画は

Q 図書館や子育て支援施設、カルチャーセンター等の複合施設をJR坂出駅前に整備し、まちのイメージを変革させると公約されているが、具体的にどのようなものを整備するのか伺う。

A 駅前の再整備は、官民連携により実施したいと考えており、早期の事業化に向け、まずは、行政主導による明確なビジョンの策定を早急に進めるとともに、民間事業者との連携が可能となる枠組みの構築にも取り組んでいきますので、設置場所・規模・機能等については、その過程において、具体化していきます。

(総務部長)



先端技術を活用したコミュニケーションバスの検討は

Q 丸亀市では先端技術を活用した新公共交通サービスを導入し、早ければ、来年度にも社会実験に取り組むとのことだが、本市でも研究・検討してみているかどうか。

A ICT技術を利用した新たな交通サービスとして国土交通省が社会実験を進めているMaasは、自動車やバス・タクシー・鉄道といった各種交通サービスをシームレスに結びつけることにより、移動にかかるコストや時間、労力などを低減していく取組であり、将来的には無人運転も視野に入れたものです。先端技術を活用した新たな交通サービスについては、これからの公共交通の運行において重要になっていくことから、情報収集に努め、その動向に注視していきます。

(建設経済部参事)

ひがしはら あきら
東原 章 議員
市民グループ未来の会



64歳以下の新型コロナワクチンの接種計画は

Q 64歳以下の接種については、少しでも早くならないのか。また、基礎疾患をお持ちの方については、自己申告で優先するということだが、市は基礎疾患の有無を把握していないため、基礎疾患のある方を含めたワクチンの優先接種をどのように考えているか。

A 7月の予約枠は、すでに高齢者接種でかなり埋まっています。64歳以下の接種時期については、概ね8月からになると見込んでおり、接種券の郵送時期については、6月30日に発送する予定です。また、予約受付の開始時期については、50歳から64歳の方と、基礎疾患をお持ちの方は7月6日から、12歳から49歳の方は、7月13日からの予定です。基礎疾患のある方の優先接種については自己申告となっており、接種当日の予診医が、接種可能かどうかを最終判断します。

(健康福祉部長)

付託議案
1件

教育民生 委員会

全会一致で可決



市民ホールのピアノを新たに購入します

市民ホールに設置しているピアノは、開館以来45年もの長きにわたり使用され、経年劣化等により本来の音響性能が失われつつあるため、休館中の市民ホールの再開に併せ、これを更新します。

機種を選定に当たっては、より多くの演奏家に市民ホールで演奏してもらうためには、どのようなピアノを設置すればよいのかを検討し、スタインウェイ社製のピアノを購入することとしました。



付託議案
3件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決



県道高松王越坂出線の一部区間における拡幅工事に伴い公有水面を埋め立てます

香川県が事業の実施主体となり、県道高松王越坂出線の一部区間における道路の線形改良及び拡幅工事を実施することに伴い、公有水面を埋め立てます。

意見

委員からは、埋立区域以外でも過去に台風や集中豪雨により、斜面崩壊・法面崩壊が複数か所で発生したことから、道路の拡幅工事と並行して斜面崩壊・法面崩壊を防ぐ工事を実施することが喫緊の課題であるとし、本市としても香川県に要望するよう求める意見がありました。



6月定例会の日程

6月17日	本会議	所信表明・提案説明
6月21日	委員会	議会運営委員会
6月22日	本会議	議案質疑・委員会付託
6月23日	本会議	一般質問(個人)
6月24日	本会議 委員会	一般質問(個人) 議会運営委員会
6月25日	委員会	総務消防委員会の審査
6月28日	委員会	教育民生委員会の審査
6月29日	委員会	市民建設委員会の審査
7月 2日	議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・討論・採決 追加議案の提案説明

付託議案
2件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



コミュニティー活動に必要な備品の整備に対する助成が決定しました

地域のコミュニティー活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に貢献するため、コミュニティー活動に必要な備品の整備に対し、一般財団法人自治総合センターから250万円を上限とした助成が決定しました。

整備する主な備品

- 自治会館関係(1団体)
エアコン(据付)・冷蔵庫
折り畳み椅子 など
- 祭り関係(3団体)
獅子頭・股引・太鼓・太鼓台・バチ など



新任議員研修を行いました

5月16日に実施された坂出市議会議員再選挙において当選された新任議員の研修を5月31日に行いました。議会事務局からは、議会の仕組みや議員の職責などについて説明を行いました。また、政策課からは、令和3年度当初予算等について説明がありました。



小笠原 浩 議員



5月31日に新任議員研修に参加しました。

議会事務局から、市議会とは、また議会の流れやルールを説明いただきました。やはり市民の皆様の代表として選ばれた議員であることを改めて実感いたしました。

また、政策課より、本市の予算・決算の説明を受けました。本市の財政の現状を改めて認識させていただき、厳しい財政状況の中ではありますが、まずはコロナ対策に万全の体制で臨み、市民の皆様の健康と安全を守れるよう、市議会議員の一人として全力で取り組みたいと思います。

全国市議会議長会表彰状伝達式

第97回全国市議会議長会定期総会において、永年勤続議員の表彰並びに感謝状の贈呈がありましたので、表彰状の伝達式を行いました。

全国市議会議長会表彰

一般表彰

永年勤続10年以上

脇 芳美

齊藤 義明

村井 孝彦

若谷 修治

茨 智仁

感謝状

地方行政委員長としての感謝状

植條 敬介

国と地方の協議の場等に関する特別委員会委員としての感謝状

植條 敬介



植條 議員



齊藤 議員



村井 議員



茨 議員



若谷 議員



脇 議員

令和3年 6月定例会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名 ※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した
議案(可決・同意)

市長提出議案

予算

令和3年度坂出市一般会計補正予算(案)(第2号)

条例

坂出市税条例の一部を改正する条例制定について

その他

公有水面埋立てについてなど 2件
坂出市副市長の選任について

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

6月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市副市長 浦田 俊一

市議会傍聴自粛のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当分の間、本会議・委員会の傍聴はお控えくださいますようお願いいたします。

なお、どうしても傍聴を希望される場合は、次のことをお願いします。

1. 傍聴席入口のアルコール消毒液にて、手指の消毒をお願いします。
2. 咳エチケット・マスクの着用等をお願いします。
3. 発熱や咳等風邪の症状がある方など、体調のすぐれない方は傍聴をお控えください。

※本会議(一般質問)は香川テレビ放送網(KBN)またはインターネット配信のご視聴にご協力をお願いします。



傍聴席は間隔を空けてお座りください。

議会を視る・聴く

一般質問は香川テレビ放送網(KBN)の生放送またはインターネット配信(録画)でご覧になれます。インターネット配信は、市議会ホームページからご利用ください。

※録画映像は、本会議終了後、概ね5日以内(土日、祝日を除く)に配信を開始し、約4年間ご覧になれます。



1

①ここをクリック!

1 市議会ホームページから「インターネット録画映像(一般質問のみ)」をクリックします。

2

②ここをクリック!

2 「会議名でさがす」をクリックします。

※このほか「議員名」や「ことば」でもさがすことができます。

3

③ここをクリック!

3 「令和3年6月定例会」をクリックすると、6月定例会の様子がご覧になれます。

広報広聴委員会

私たちが
議会だよりを
作成しています!



● 植原委員長

広報広聴委員となって7年目に入っています。コロナ禍で議会報告会が難しい中、ギカイだよりの書面充実に取り組んでまいります。

● 丸岡副委員長

議会って何をしているの?といった疑問に答えられるような紙面づくりを心がけてまいります。

● 山条委員

議会の現状をできるだけわかりやすくお伝えできるよう、紙面の充実に努めます。

● 脇委員

議会の状況を正確にお伝えします。

● 東原委員

議会の広報をがんばってまいります。

● 鳥飼委員

市民に関心を持ってもらい、身近に感じることができる議会だよりの作成に取り組めます。

● 若谷委員

議会での審議内容や採決、行政視察の報告などしっかりお伝えします。

● 若杉委員

前身の「議会だより編集委員」から20年越。マンネリ・慢心を排して今年もGO!

暑中お見舞い申し上げます



公職選挙法の趣旨に基づき、暑中見舞いなどのあいさつ状を廃止しておりますので、紙上をもってごあいさつにかえさせていただきます。

市民の皆様のご健勝をお祈りいたします。

坂出市議会議員一同

編集後記

本紙が発行される頃、オリンピック・パラリンピックはどうなったでしょうか。今回は本市出身のオリンピックアスリートがいます。運動会など学校の楽しい行事を諦めながらオリンピックを目指し、坂出小学校5周年記念式典にオリンピック出場を目指すというビデオメッセージをくれた子が夢を叶えたのです。晴れの舞台で頑張ってください。

コロナ感染は人命にかかわります。どんなに注意をしても感染のリスクはありますが、無観客での実施、全選手・関係者にPCR検査を徹底するなど感染リスクを抑えた上で、選手に競技をさせてあげたいと私は思っています。ぜひとも安全なオリンピックを開催していただきたいと願うばかりです。

(植原)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……丸岡豊和
委員……山条真嗣 脇 芳美 東原 章
鳥飼年幸 若谷修治 若杉輝久

次回開催は…
9月定例会を9月上旬
に、開催予定です。

